

丹沢ボラネット瓦版

2017年6月号 No.95



上写真 表丹沢の表尾根(遙かに見える塔の岳を目指して)

平成29年度 丹沢 大山ボランティアネットワーク総会の報告

報告者 NPO法人 丹沢自然学校 小林 昭五

平成29年4月8日(土)

神奈川県自然環境保全センターレクチャールームに於いて、丹沢・大山ボランティアネットワークの総会が開催される。

最初に主催者を代表して、ボラネット世話人会の小林から挨拶がありました。

内容 ボラネットに参加している団体の昨年の活動報告書を読ませて頂きました。それによると丹沢周辺の様々な場所で活動をし、創意工夫に溢れた活動内容です。

その中で ① 丹沢の環境保護保全活動 ② 環境保護などの啓発活動が共通しています。どの団体も高い理想を持って積極的に行っています。



↑上写真 代表挨拶の様子

その他、栃木県高体連の登山専門部会的那須山においての雪崩事故について話がありました。この事故を他山の石とし、私達ボラネット各団体に、安全を第一に考えた活動計画を立て、安全な野外活動の実行を御願いされました。

次に来賓として御出席いただいた自然環境保全センター 山根 自然公園部長様よりご挨拶がありました。

内容 丹沢再生活動により順調に再生が進んでいる。今年度から始まる第三期丹沢大山自然再生計画などの、お話がありました。山根部長様有り難うございます



↑上写真 来賓の挨拶

次に

小林昭五議長のもとで議事に入りました。

議題

1 平成28年度事業報告・決算報告

世話人の酒井、栗林が内容説明
満場一致で承認

2 平成29年度事業計画・予算

世話人の田中、栗林が内容説明
満場一致で承認

3 世話人会改選

満場一致で承認されました。



上↑写真 平成29年度新役員紹介の様子

新役員は下表のとおりです。

名称	氏名	団体名	任期
代表	小林 昭五	NPO 法人 丹沢自然学校	平成30年 4月
副代表	小野 均	NPO 法人 四十八瀬川自然村	平成30年 4月
会計	栗林 弘樹	丹沢ゴミ調査会	平成30年 4月
監事	福島 実	NPO 法人 足柄丹沢の郷ネットワーク	平成30年 4月
監事	田中 幸雄	湘南自然観察クラブ	平成30年 4月
	山口 寿則	NPO 法人 伊勢原森林里山研究会	平成31年 4月
	渡辺 優子	NPO 法人 野生動物救護の会	平成31年 4月

事務局 自然環境保全センター自然保護課 長嶋 菜 大谷 純子

今年度の世話人会体制は以上のメンバーになりました。皆様方の協力を御願います。

事務局 小野めぐみ様 長い間ありがとうございました。

代表 杉山 勉(グリーンタフ) 監事 酒井明子(NPO法人 丹沢自然保護協会)
は任期満了のため退任しました。長い間お疲れ様でした。
退任された皆様方に感謝を申し上げます。

以上で総会は終了しました。

皆様方の御協力有り難うございました。引き続き活動報告会に入りました。

平成28年度「緑育む集い実行委員会」 ボランティア団体活動事業報告会

1 「NPO法人丹沢自然学校」の報告

報告者 五十嵐 聡

内容 西丹沢における定点観測
ブナ林の立ち枯れ状況、スズタケの
後退などの発表がありました。

右写真→

発表の様子

ブナの大木の立ち枯れなど発表資料



2 「神奈川県山岳連盟」の報告

報告者 松隈 豊



内容 第7回環境登山」
(パートⅡ)及び関連活動
ニノ塔山腹での植樹保育活動の継続及びモニタリング

←矢印 左写真 発表の様子
皆様真剣に聞いています。

3 「NPO法人伊勢原森林里山研究会」の報告

報告者 山口 寿則

内容 石雲寺の森、列状間伐、
「植樹によるモザイク状混合林化
と植生保護によるニホンジカの
生息地確保を目指す活動」
について。

右 写真→
発表の様子

分かりやすい良く創られたスライドで
興味を引きつけました。



4 「NPO法人四十八瀬川自然村」の報告

報告者 小野 均



内容 保全作業と間伐材を
活かした物づくり体験活動教室
保全活動で派生した自然素材
を活かした身の回りの道具づくりに挑戦

←左写真 発表の様子

四十八瀬川自然村だから出来る
活動内容です。

以上 平成28年度丹沢大山ボランティアネットワーク総会報告です。
発表者の皆様、スライド創り、発表とお疲れ様でした。

平成29年度事業計画

1 世話人会

(1)実施日 年4回

6、9、12、3月の第1水曜日

(2)場 所 あつぎ市民交流プラザ

神奈川県自然環境保全センター

(3)出席者 世話人

神奈川県自然環境保全センター 事務局

(4)内 容 事業の企画運営ほか

2 広 報

(1) 瓦版の発行 年4回

(2) 活動報告書の作成

(3) ホームページの更新

3 関係会議などへの出席

(1) 緑を育む集い実行委員会

(2) 丹沢大山自然再生委員会

丹沢ボラネット瓦版2017年6月号(通巻95号) 6月22日発行
丹沢 大山ボランティアネットワーク 世話人会代表 小林昭五

平成29年度ボランティアネットワーク各団体の行事予定

ボランティアネットワークに登録されている各団体様7月～10月までの行事予定を紹介いたします。

神奈川県山岳連盟

日時	内容	場所
8月11日	山の日かながわ2017in 宮ヶ瀬	宮ヶ瀬湖園地及び周辺にて
9月17日	第71回森林づくりボランティア活動山神祭	煤ヶ谷水源林にて
9月23日	第8回環境登山(パートⅡ)	丹沢 三ノ塔にて
10月21日～22日	山岳連盟自然保護交流会	奥多摩 雲取山周辺にて

NPO 法人自然塾丹沢ドン会

「2017年 丹沢自然塾」(スポット参加費 大人一人1回500円、高校生以下無料)

日時	内容	講師
第4回:7月8日(土)	田んぼの生き物観察教室 秦野市名古木のドン会フィールド・棚田	東海大学北野忠教授・ゼミ生
第5回:8月19日(土)	そばの種まき教室 秦野市名古木のドン会フィールド・畑	ドン会・関野
第6回:9月30日(土)	棚田の稲刈り教室 秦野市名古木のドン会フィールド・棚田	ドン会・金田
第7回:10月21日(土)	里山ウォーキング・秦野駅～震生湖～渋沢丘陵～渋沢駅	ドン会・金田・鎌倉

- ・4～6回は、秦野市名古木 丹沢ドン会フィールドの現地、9時集合～14時
- ・7回は、小田急線秦野駅改札8時15分集合
- ・問い合わせ・申し込み:電話 090-6470-2850(金田)昼間

2017年 丹沢子ども自然塾(小学生一人500円、親子参加1000円 傷害保険適用)

2017年7月30日(日)10時～15時 秦野市名古木のドン会フィールド・棚田

- ・講師:慶応大学一ノ瀬研究室の学生・丹沢ドン会会員
- ・小田急線秦野駅改札8時50分集合、ドン会会員が出迎え現地に案内します
- ・催し:森に学ぼう「自然のふしぎクイズ」、生き物観察、竹細工、ブランコ遊び
- ・問い合わせ・申し込み:電話 090-6470-2850(金田)昼間

北丹沢山岳センター

山の日かながわ2017 in 宮ヶ瀬

2017年8月11日(祝)

- ・雨天実施 現地集合現地解散
- ・開会式 9:30～10:00 地元関係者
招待客
あいさつ等
- ・童謡歌手 雨宮 知子「宮ヶ瀬湖畔に歌う」
- ・日本のツーリング第一人者 片山 右京「ツールドフランスを語る」

- ・12:00 ～ 13:00 昼食タイム
* 昼食は地元商店街に飲食店がありますのでご利用下さい。

- ・13:00 ～ 14:30 遊覧船 50名様 招待
ロードトレインミーヤ号 150名様 招待
軽ハイキング 60名

- ・14:30 ～ 15:00 ジャンケン大会

- ・15:30 頃 現地解散

北丹沢山岳センター6月～10月

北丹沢登山道清掃・整備活動通年

春先の登山道への落石や草刈など、年間を通じてボランティア活動を行っています。特にチームのざき・野崎薬局などが中心となって北丹沢全域をクリーニングし、それに合わせて NPO 北丹沢山岳センターや神ノ川ヒュッテ友の会が実施しています。すでに6月4日、6月18日に10名～20名のボランティアにより実施され、引き続いて7月～8月も実施します。

NPO法人伊勢原森林里山研究会

NPO法人伊勢原森林里山研究会

連絡先 info@iif-isehara.com

Tel 0463-95-0234 fax 0463-95-9599

7月16日(土)pm7:00～ 谷戸田の米作り 民俗儀礼「虫送り」

大きな松明と竹灯籠の火が米の豊作を祈る年中行事。昨年から復活。幽玄の世界を体験参加費用 駐車場などのおたずね:090-3407-3205 山口まで

8月6日(土)	石雲寺の森	集材 製材	集合:9:00	谷戸田駐車場
8月13日(日)	〃	Bブロック 土留め柵改修	集合:	〃
8月20日(日)	〃	A、Bブロック下層植生調査	集合:	〃
8月27日(日)	〃	厚手板→野地板製材	集合;	〃

9月17日(日)ニホンジカ生態学習会 —野生動物との共生社会をめざして

興味のある方はご予約ください 講師、座学会場、現場学習は後日連絡

谷戸田の収穫体験

10月1・8(日) 稲刈り・はざ掛け 午前中作業 雨天中止、延期。問い合わせOK

10月15(日) 脱穀 もみすり

11月5日(日) 収穫祭 オーナー以外の方も新米試食できます。少量販売可。無農薬竹堆肥有機米 新そば粉 もちきび ひらたけ あけび 手作りトマトソース かぼちゃコロッケも好評

特定非営利活動法人 野生動物救護の会 お知らせ

2007年に設立されたNPO法人 野生動物救護の会の活動は、この4月から10年目に入りました。5月20日に定期総会と10周年を記念しての特別講演会「写真から読み解くツバメの現状(福島ツバメ調査の報告)」講師 佐藤信敏氏(野生動物救護の会 副理事長)を開催、大勢の方が熱心に聴講されました。

5月27日には本厚木駅前にて10周年記念行事として誤認保護防止チラシ「誘拐しないで!」を配布。

任意団体からNPOを立ち上げ、あつと言う間の10年。やりたい事、やるべき事はまだまだ沢山あります。私達は、今、新たな気持ちでさらなる一歩を踏み出して行こうと思っております。これからも野生動物救護の会をよろしく願っています。

今後の予定

◇第7回夏休み体験教室

「野生動物を学ぶ!」を行います。

日時:7月29日(土)

午前10時~午後3時

(雨天決行)

対象:小学校4年生~6年生

10名程度

参加費:無料

応募締め切り:7月21日(金)必着

詳細はHPにて <http://kanagawa-choju.sakura.ne.jp>

(参加者募集中! 広く宣伝していただければ幸いです!)

◇11月3日(金)

はたの市民祭り(展示等で参加)

◇11月5日(日)

動物フェスティバル2017 in さがみはら(展示等で参加)



第7回 夏休み体験教室 参加者募集
野生動物を学ぶ!

人間とのかかわりが原因で傷ついた野生動物の救護活動を体験し、人も野生動物も住みよい自然環境を作るにはどうしたら良いかを考えてみよう!!

日時: 2017年7月29日(土)
午前10時~午後3時 (雨天決行)

対象: 小学校4年生から6年生 10名程度
場所: 神奈川県自然環境保全センター (厚木市七沢657)
内容: 午前→動物の世話(エサくばり・掃除等)
午後→室内学習(野生動物について)
持ち物: お弁当、筆記用具、汚れてもよい服装
参加費: 無料
問合せ: NPO法人 野生動物救護の会
電話 0463-75-1830

***** 応募方法 *****
FAX又はメールで氏名(ふりがな)・学年・住所
電話番号・メールアドレスまたはFAX番号を明記
して、野生動物救護の会事務局までお送り下さい。

NPO法人 野生動物救護の会 事務局(渡辺)
FAX 0463-75-1830
E-mail: wildrelief@kanagawa-choju.sakura.ne.jp
応募受付期間 7月21日(金) 必着
*応募人数が定員を超えた場合、抽選とさせていただきます。
*応募で得た個人情報、当イベントのみで使用させていただきます。

主催: NPO法人 野生動物救護の会
共催: 神奈川県自然環境保全センター